

京都教区

「いのち・平和・環境の日」シンポジウム

『食・福音・希望』

～「令和の米騒動」から見る世界と神のまなざし～

現代日本において「食」は、豊かさの象徴であると同時に、分断や不安を映す鏡でもあります。昨年からの「令和の米騒動」では、米価の高騰や供給の不安定化が起こり、これまで「当たり前」だったお米のある暮らしが揺らぎました。「食べること」が難しくなりつつある現実の中で、私たちはどのように希望を見いだせるのでしょうか。

イエスはパンを裂き、人々と共に食卓を囲み、そこに神の国の希望を示されました。『食』は、神からの祝福であり、人と人を結ぶ絆です。

このシンポジウムでは、「食べること、生きること、信じること」をテーマに、いのち・平和・環境の視点から今の社会を見つめ直します。

日時：2025年 **11月15日(土)** 14:00～16:00

会場：**カトリック奈良教会**

※近鉄奈良駅から徒歩2分。駐車場はありません。公共交通機関でお越しください。

【プログラム】

第1部（30分）基調講演

テ — マ：『令和の米騒動』と食の不安から見える社会の裂け目
講 師：奥村 豊 神父

第2部（40分）パネルディスカッション

テ — マ：「食べること、生きること、信じること」
パネリスト：奈良ブロック信徒 3名

**参加無料
申込不要**

主 催： カトリック京都教区 いのち・平和・環境委員会
お問い合わせ： カトリック奈良教会 TEL 0742-26-2094（日祝を除く 9:30～12:30）
E-mail nara_ch@kcn.ne.jp